



てん けん じゃく い
天 険 若 夷

2025年11月26日

発行責任者 菅野 拓哉

JR貨物労組九州地本青年部

2025年度年末手当闘争妥結！

基準内賃金 × 1.74ヶ月

※初任給調整手当は基準内賃金に含まれません。

支払指定日

12月5日（金）

中央本部は11月19日19:30から最終交渉に臨み、会社側は「基準内賃金×1.74か月」の回答を示しました。我々の期待からすれば到底納得できる内容ではありませんでしたが、「1.6ヶ月の壁を越えられるように議論していく」との会社姿勢を突き崩して今年度の夏季手当を上回ったことに加え、以下の事項を確認して妥結しました。

～確認事項～

- ① 安全や技術継承を確立するために離職防止対策と新規採用を継続して実施すること。
- ② 上半期の減収の挽回と更なる増収施策を着実に進め計画を達成させていくこと。
- ③ 鳥獣や空転をはじめとする列車遅延対策と迅速な休活の判断を実施すること。
- ④ 老朽化設備や女性用設備の整備を実施し職場環境の改善を行なっていくこと。
- ⑤ 事故の再発防止にむけてハード対策を講じると共に、事故・事象の発生時の対応等、労使で協議し改善をはかること。
- ⑥ 社宅等の福利厚生充実と賃金の改善に向けて議論していくこと。
- ⑦ 組合員が将来に亘って頑張れる事業計画を策定しその達成に向けて労使で尽力していくこと。

各機関委員が逼迫する中11月13日の「全国統一職場集会」では、55機関1,000人に迫る組合員が集結しました。九州におきましても、列車遅延や脱線復旧訓練、研修などがあつた中で8機関81名の組合員が結集しました！改めて年末手当闘争の一連の取組みに協力いただき、ありがとうございました！！

引き続きよりよい職場づくりのため役員一同活動していきますので、今後とも皆さんからのご協力よろしくお願いいたします。

この怒りを次の闘いのバネに！
年末手当の闘いを総括し、2026JR総連春闘につなげよう！！